

昭和44年

8月1日発行

町のうごき	
本籍数	4,263
本籍人口	14,453
世帯数	2,896
住民登録口	13,364
内 男女	6,562 6,802

7月1日現在

広報 天のう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王) 1. 42. 135

編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL (018875) 2038



受診中の上出戸の婦人たち上出戸分館で

農村婦人の健康相談室開設

異常者が半数以上

県では、農村婦人の健康を阻害している要因を見出し、健康で明るい農村建設をつくるため、市町村や医師会と一体になって、県内百六十九地区の農村婦人を対象に「農村婦人健康相談室」を開設しました。

本町では、七月四日に上出戸地区、十二日に大崎地区で実施

百六十九人が受診しました。

受診内容は農夫症を中心とした問診から始まり、血液比重、血液型、尿検査をし

たあと医師検診、最後に栄養指導を受けるというものでした。

結果は上出戸地区が受診者六

十一人に對し異常者三十一人。

大崎地区が受診者百八人に對し

異常者七十七人で、合わせて百

六十九人のうち百八人（六十四%）であつて、受診者の半数以

上がなんらかの疾病異常を訴え

相談員たちは食生活の改善

指導をしていました。

なお、今回受診した人は秋の農閑期にも一度実施します。

三軒屋分館がこのほど完成、去る六月二十七日、完工式が同分館に町長、議會議長（代理）地元議員など、来賓関係者五十名が出席して盛大に行なわれた。

式では、分館が完成するまでの経過報告に次いで、特に分館建設に貢献された菊地孝次郎、佐藤久代藏両氏に天王公民館長より感謝状が贈られた。

本町では十三番目の独立分館

で、地域民の社会教育施設とし

て、町補助のほか、地域民の理

解ある協力で工費八十六万六千円でできたもの。

同地域では、四十一年から毎

月家庭の日に地域民総出で親と

子の話す会、家庭バーボール

運動会などを催し、今年からは

農繁期に共同炊事も実施してい

三軒屋分館完成

に行なわれるものと大きな期待がよせられている。

喜びあう関係者

会長に小野金治氏

このほど天王町公民館で天王町の歴史についての調査研究を目的とする天王町史談会が開かれ、次の役員が選ばれました。

会長 小野金治
副会長 上法香苗
幹事 伊藤金政
石川次男
滑川稔



新しい農業委員決まる

任期満了に伴なう天王町農業委員選挙は七月八日に告示され立候補届出期限七月十一日まで定員十五名に対して、立候補者もこれと同数となつたため、無投票で新しい農業委員が誕生

また、学識経験者五人は七月十

六日の臨時議会で推せんされ農

協、共済からの二人も決まり、

二十二人の新委員が決まった。

【新農業委員】

- ▽佐藤栄蔵 40 (二田) ▽古山良惣 57 (上出戸) ▽藤原朝治 52 (二田) ▽京谷金治郎 44 (天王) ▽桜庭専太郎 57 (塙口) ▽児玉正 48 (二田) ▽佐藤幸孝 31 (塙口)
- ▽農協組合推選者 石川喜代志 50 (塙口)
- ▽共済組合推選者 戸田藤三 70 (天王)、菊地孝太郎 37 (鬼王)、安田亦六 71 (羽立)、藤原直一郎 47 (江木吉之助 65 (下出戸) ▽伊藤兼蔵 52 (江川) ▽太郎 44 (羽川) ▽三浦義勝 32 (大崎) ▽佐々木吉之助 65 (下出戸) ▽伊藤兼蔵 52 (江川) ▽加賀谷清吉 62 (下出戸)

六日の臨時議会で推せんされ農協、共済からの二人も決まり、二十二人の新委員が決まった。

【新農業委員】

- ▽学識経験者 戸田藤三 70 (天王)、菊地孝太郎 37 (鬼王)、安田亦六 71 (羽立)、藤原直一郎 47 (江木吉之助 65 (下出戸) ▽伊藤兼蔵 52 (江川) ▽太郎 44 (羽川) ▽三浦義勝 32 (大崎) ▽佐々木吉之助 65 (下出戸) ▽伊藤兼蔵 52 (江川) ▽加賀谷清吉 62 (下出戸)

なお、任期は三年となつてい

選挙人名簿の登録の方法が変ります

選挙が行なわれる際は、別に基準日を定めて、定期登録と同じ要領で登録します。

(1) 定時登録 選挙権がある人で、住民基本台帳に記録されてから三ヶ月以上たつていれば基準日(九月一日)現在で選挙管理委員会は職務で登録します。

(2) 選挙時登録 選挙が行なわれる際は、別に基準日を定めて、定期登録と同じ要領で登録します。

(3) 補正登録 ①、②において当然登録されるべき人が何かの間違いで登録されていなかことがわかつたときは、選挙管理委員会は補正登録します。

* 詳しいことは選挙管理委員会に問い合わせください。

成人式は15日に町公民館で

成人式は15日に町公民館で

「新成人」のみなさんおめでとうございます。みなさん新し

い門出を祝う今年の天王町成人式は八月十五日に天王町公民館で行ないます。

当日は成人の日にふさわしい

多彩な日程が組まれています。

みんなが出席して、成人の日を有意義に過ごしてください。

成人者名簿

【塙口】 桜庭吉昭 桜庭周悦

【桜庭和子】 桜庭保子 桜庭庄四郎

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷世藏

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

【九】 谷由則 加藤幸美

【桜庭百合子】 桜庭栄子 木元養

【郎】 桜庭第一 桜庭俊子 丸谷

【り】 木元道秋 桜庭猛 丸谷

校外指導員会議 行なわれる

町教育委員会では、昭和四十四年度校外指導員を四月一日付

で嘱託。このほど初の指導員会

議が町公民館において、講習会

を兼ねて行なわれた。

これは児童虐待に対するもので、校外

の生活指導を中心とするもので、

会議では教育委員長のあいさつ

校外指導員の任務と役割りを教

育長が説明。また最近の非行発

生状況の説明があり、このあと

秋田北中学校指導主事船木勝雄

氏の「校外指導のあり方」と題

しての講演が行なわれ、指導員

たちは真剣な表情で耳を傾けて

いた。

▼委嘱を受けた校外指導員名

担当区域は次のとおり。

▽塙口上・丸谷芳雄、丸谷金

雄・佐藤タエ・石川恵助

【天王】 佐藤鈴子 沼田孝夫

西村邦明 西村省悟 鈴木金利

石川けい子 安田トモ子 安田

春子 安田キク 武藤利子 安

田兼光 安田清子

【渡谷】 渡谷セツ 渡谷章

米谷敬子 桜庭幸二郎 鈴木成

雄・佐藤タエ・石川恵助

越後勝四郎 沖山守正 三浦金

雄・伊勢谷洋子 内田幸一 石

黒金昭 米谷幸子 桜庭浅春

柏崎庸子 戸田幸子 戸田昇五

越後勝四郎 沖山守正 三浦金

雄・伊勢谷洋子 内田幸一 石

黒金昭 米谷幸子 桜庭浅春

村山慎一 石黒秀樹

鎌田源次 石川延志

藤田アツ子 石川信子

太田美代子 京谷チエ

黒修一 安東たか子 内田好子

榎木忠 戸田益子 児玉京子

児玉フミ 畠山則子

子 児玉恵子 深川義雄 内田

政克 大貫ミチ子

佐々木義一 藤原ミヤ子

藤原和子 桜庭

三浦吉春 大崎下・三浦耕造

島山礼藏 大崎中・菅原由松

大崎下・三浦耕造

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加藤博 菅生典男 石川笑子

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

田浅五郎 柏崎イチ子 同本町

鈴木紀美

子 鈴木日出男 田口恒 戸田

るみ子 大関裕貢 小沼安広

柴田和子 渡部道郎 太田基男

加

二田新町(夫婦) 上出戸(主婦) が優勝

七月の家庭の日の二十日、第十二回家庭バレー・ボール大会が町民体育館と天王中体育館の両会場で行なわれた。

午前九時、町民体育館で開会式が行なわれ、各部落の代表選手約三百人が参加。今回は混合チームが夫婦チームとなつたため、親子づれ、夫婦そろつての参加が目立ち、最初から家庭の日らしくいぶんい気でいっぱいいた。

参合チームは、夫婦チームが

の最高。応援団も入れると六百人以上に達し、広い体育館も狭く感じるほど。

試合は一回戦から接戦、接戦の連続で、応援団の方もいても立つてもいられない表情で「それ一、ガンバレー!」「シッカリ!」の声援が飛びかった。夫婦チーム同志の対戦では、お互いに声をかけ合い、チームワークよろしくボールを打っていた。当日の成績は次のとおり。

町長杯争奪戦 八月十四日（木）

○期日 八月十四日 午前九時
○場所 天王町公民館 より
○参加資格 天王町居住者
○会費 三百円 (昼食代)
○試合方法
A級、B級にわけておこない
各級の優勝者を決める。
○級わけは、主催側で決める。
○申し込み先 八月十日まで天王町役場 内議
会事務局 渋谷健蔵宛

八月の稻作ボイント

八月は出穂、開花、登熟とい
う重要な時期を迎える。いわば
ホームストレッチにさしかか
たわけで、この時期を順調にの
りきると、これまでの丹精が報
われることになる。

枝梗イモチは、り病期間が長いのでよく注意し、危険性があるときは、さらに予防散布する。「防除時期については天王町防除対策委員会」から出る防除調査にしたがって実施する。
④免用自四

七月月中旬までは、人出も少なかつたが、二十七日の日曜日には二万人とまずまず。海の家は、学校も夏休みに入り、「これからが勝負」と海水浴客のサービスにせいを出してしまった。

夏の天候は
不順ぎみ

夏の天候は不順ぎみ

又八月 中旬ごろまでは概して暑い日が多いが、下旬には低溫が目立つようになり、後半に台風が本土に接近、その後北方より前線が南下、にわか雨が多くなる。

心配ごと相談室

毎週月曜日です

△九月 ときどき平年より高めの日があるが、北高型の気压配置が現われやすいので、曇りや雨の日が多い。後半からは太

心配ごと相談室

出穗後二十五日と三十日をめどに落水期を定め、それまでは水を更新しながら灌水する。また、早生の落水期にあわせて、中、晩生の水まで切つてしまつたり無計画な管理をしないようにしたい。

(2)穂イモチ病防除

長く続かず、八月後半頃から涼しくなり早冷ぎみとなる天気予報でありますので、晚期追肥については十分考慮し、技術者とよく相談のうえ実施してもらいたい。

④水路畦畔の草刈

畦畔の草刈をし、通気、通光ができるだけよくすると共に台風、大雨に備えて、水路をよく整備し、事前、事後の対策が少しでもよくできるよう準備しておこく。

又八月中旬ごろまでは概して暑い日が多いが、下旬には低溫が目立つようになり、後半に台風が本土に接近。その後北方より前線が南下、にわか雨が多くなる。

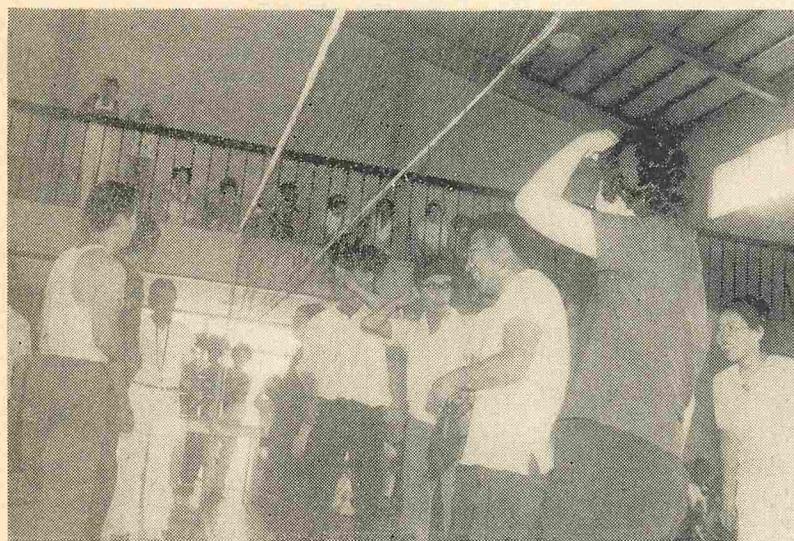
▽九月とときどき平年より高めの日があるが、北高型の気圧配置が現われやすいので、曇りや雨の日が多い。後半からは大陸の移動性高気圧が通り、天気は周期的に変る見込み。中旬にそれぞれ台風が本土に接近

心配ごと相談室 毎週月曜日です

拓B。
④主婦
▼優勝＝上出戸、▽準優勝＝兒
○名稱 第十八回天王町大
の参加を望んでおります。
大会要項は次のとおり。

出戸近
海水浴場

洪物



▲試合終わつてニツコリ夫婦チーム決勝戦ニ田新町チーム（右）と下出戸チーム（左）

町長杯争奪戦

八月十四日（未）

○期日 八月十四日、午前九時
○場所 天王町公民館
○より

人出はまづまづ 出戸浜海水浴場

▲やつと夏らしくなり、子どもたちも元気いつぱいはしゃぎ回る

国民年金手帳

見なおしてください

国民年金に加入す

ると、国民年金手帳

が交付されます。國

民年金手帳には、被

保険者資格取得届や

住所変更届などに基

づいて、氏名や住

所、生年月日などが

書かれますが、正しい氏名、正

しい住所や生年月日が書かれて

いるでしょうか。もう一度よく

国民年金手帳を見なおしてみま

しょう。

国民年金手帳を役場年金係や

組合などに預けている場合には

機会をみて年金係や、組合

の世話人のところで国民年金手

帳に氏名や生年月日などが正し

く記入されているかどうか確認

してください。

国民年金手帳に書かれている

氏名や生年月日が、間違つたま

まになつていますと、将来年金を

受けるときに、その確認に手

間どり、それだけ年金を受ける

のが遅れることになります。

昭和四十六年には、老齢年金の支給が始まります。将来の年

金手帳を見なおしてみま

しょう。

金受給にそなえて、国民年金手帳の氏名や生年月日など正しくおしておきましょう。氏名や生年月日などが違つてある場合は、役場年金係へ申し出ください。

お知らせ

昭和二十年八月十五日から昭和二十七年四月二十八日までの間に、連合軍等の行為等によって死亡した人の「遺族」および「障害」のある人に対しても国は、目下特別給付金等を支給しております。

すでに国の機関から遺族給付金または障害給付金等を受領した人に対しては、請求書の提出

かたについてご案内済みであります。まだこれら見舞金および給付金等の支給を受けている人は、

一、警察署長もしくは占領軍当局の発行した被害事実証明書またはこれに準ずるもの。

二、國もしくは地方公共団体またはこれらに準ずる機関の記録もしくはその写し。

三、医療機関、報導機関等の記録等またはその写し。

四、目撃者の記録、証人の証言書等。

のいずれかの書類を準備して、左記の機関に至急申し出てください。

なお、特別給付金等の請求期

限は、昭和四十五年二月二十七日までとなつており、それ以後は時効によつて請求はできませんのでご注意ください。

循環器（血圧精密）
子宮ガン検診日程
先に皆さんから申込がありました循環器、子宮ガン（農協と共に）検診を次のとおり実施いたします。

期日 || 八月十九日～二十一日。
会場 || 役場、北野児童館。
検診料 || 四百円（八百円のところ半額町負担）

検診項目 || 問診、尿検査、血压
測定など。
● 子宮ガン検診
期日 || 八月五日～七日。
会場 || 天王町農協前。

検診料 || 二百五十円（五百円のところ半額町負担）
子宮ガン検診料は町負担のほ

どもを国表化したものとします。

① 循環器検診
② 第三部、第四部 || 百三センチ×七十二・八センチ×五十一・五センチ。

③ 紙質、色彩（単色にても可）その他の材料については各部とも自由。

④ 第一部、第二部 || 七十二・八センチ×五十一・五センチ。
⑤ 材料の規格

⑥ 送り先 | 秋田県総務部統計課（秋田市山王四丁目）
⑦ 応募上の注意

⑧ 締切り日 | 昭和四十四年九月十日
⑨ 発表 | 十月中旬ごろ

⑩ その他 | 賞状および賞品は第十六回秋田県統計大会で授与します。

⑪ 不明な点は役場企画室へおたずねください。

⑫ 作品の裏面に住所、氏名、性別、職業（児童、生徒、学生の場合は学校名、学年）年令を明記すること。

⑬ 住所、氏名、学校名には、「ふりがな」を忘れないこと。

⑭ 第三部 || 高校生以上の学生生徒、第四部 || 一般

の方は、それぞれ百円の補助があります。

⑮ 詳細については、役場衛生係へお問い合わせください。

⑯ 第二十四回秋田県統計図表コンクールの作品を次のとおり募集します。たくさん応募してください。

⑰ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものを利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

⑱ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

⑲ 第十六回秋田県統計大会で授与します。

⑳ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉑ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉒ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉓ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉔ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉕ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉖ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉗ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉘ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉙ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉚ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉛ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉜ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉝ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉞ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

㉟ 作品に必ず使用した統計表をつけること。自己の観察によらず他からの資料の場合は、取材資料先を明記すること。

㉟ 第一部の作品は、児童が観察した結果を国表化したもの。第二部の作品は既存統計の利用。または生徒が観察したものとし

たものを国表化したものとします。

夏の防犯運動

七月二十一日～八月二十日

○ 性犯罪の防止

○ 女の夜間の一人歩きはやめよう。

○ 少年の非行防止

○ 飲酒、喫煙をやめよう。

○ 不良なまり場を解体しよう。

○ 玩具、花火等の事故防止

○ 玩具、花火による事故を防止するため、保護者の監視を十分にしよう。また、危険な場所での遊びはやめよう。

○ 男女の事故防止

○ 防止するため、保護者の監視を十分にしよう。また、危険な場所での遊びはやめよう。

○ 男女の事故防止

○ 防止するため、保護者の監視を十分にしよう。また、危険な場所での遊びはやめよう。</